

# ジャガイモの ソウカ病対策に カルシウム強化栽培

品質向上！  
食味向上！  
鮮度保持！



ジャガイモは生食・加工・デンプン用として多く需要があり、低カロリーでカリウム、ビタミンC、食物繊維が多く、肉色の赤色や紫色の品種はアントシアニンを含む機能性野菜です！！

【硫酸カルシウム肥料】



# カルゲン®

【粉状・粒状】 15 kg入り

## ジャガイモ栽培の特長

- ◆ 栽培適性の土壌 pH は 5.5~6.5 の弱酸性~中性（ソウカ病対策には弱酸性に管理する）で、有機質に富み、排水が良く、肥沃で膨軟な土壌を好む
- ◆ 生育適温は 10~25℃ と冷涼な気候を好む
- ◆ 種いもによって伝染するウイルス病やそうか病などの重要病害が多いため、国営検査に合格した健全な種いもを使うことが望ましい
- ◆ 完熟堆肥の施用は土作りと連作障害の克服に重要になりますが、完熟していないもの（特に鶏糞）が多く使用されており、このこともそうか病発生（伝染）の原因となっている
- ◆ 硫酸カルシウムはソウカ病対策や表皮のキズ・痛みの対策にも有効な資材である

## 養分吸収量（収穫 1 トン当たり） kg

| チッソ<br>N | リン酸<br>P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> | カリ<br>K <sub>2</sub> O | カルシウム<br>Ca | マグネシウム<br>Mg |
|----------|--------------------------------------|------------------------|-------------|--------------|
| 3.2      | 0.9                                  | 5.5                    | 1.3         | 0.6          |

## カルゲンとは・・・

- ◆ カルシウムとイオウが結びついた石膏（農業用石膏）を主原料に製造したカルシウム特殊肥料
- ◆ 酸性のカルシウム肥料ですから土壌の pH が上昇することなく、連用することで土壌を団粒化して、有効微生物の繁殖を促す
- ◆ 石灰類（炭カル）に比べ約 170 倍水に溶けやすく、作物に吸収されやすい水溶性のカルシウム肥料
- ◆ 作物が健全に生育するために必要なカルシウムの養分補給に最適
- ◆ 特に、窒素過剰による生育障害を軽減（拮抗作用）

## カルゲン施用量（当社推奨基準）

|       | 施用方法                           | 施用量          | 備 考                                  |
|-------|--------------------------------|--------------|--------------------------------------|
| 元 肥   | 全面土壌混和                         | 2 ~ 4 袋/10 a | 定植前（他の肥料と同時施用）                       |
| 追 肥 1 | 畝間に施用                          | 2 袋/10 a     | 土寄せ頃                                 |
| 追 肥 2 | 葉面散布<br>（ネオカル水和剤又は<br>カルゲンβ液剤） | 100~150ℓ/10a | 1,000 倍液<br>農薬と混用可能<br>（銅剤・アルカリ剤を除く） |

☆ 上記の施用量は標準です。土壌診断を基準に施用量を増減してください。

☆ 酸性土壌の場合は石灰類等を加用してください。

☆ 詳しくは、お近くの販売店または営農指導員の方へお尋ねください。

《総販売元》



吉野石膏販売株式会社